

施策名 高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実

1212 所管局: 保健福祉局 共管局: なし

概要 高齢者とその家族が安心して生活できるよう、多様なサービスを提供する。

総合評価
B (B) 客観指標評価は概ね目標値を達成しており、やや良い状況である。
 市民の生活実感はどちらとも言えない。
 この施策は市民の期待度が高く、目標値を達成しても生活実感の改善に繋がりにくいことから、客観指標評価を重視し、総合的には施策の目的はかなり達成されていると評価する。

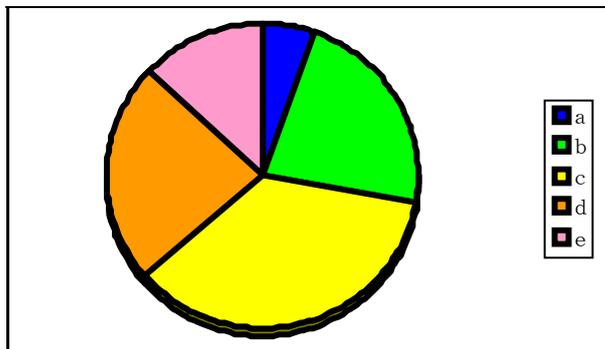
○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価 **b (b)**

指標名	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
健康すこやか学級の年間実施回数(回)	2171	2418	2593	93.3%	b (b)
配食サービスによる年間配食数(食)	347061	357682	360000	99.4%	b (b)
介護保険における居宅介護支援(介護予防支援)利用者数(人)	31600	33031	37329	88.5%	c (c)
介護保険施設の利用者数(人)	9285	9704	9862	98.4%	c (c)

○この施策に関する市民生活実感評価

高齢者とその家族を支えるサービスが充実している。



答a: そう思う	29	5.5%	(6.6%)
答b: どちらかというと思う	117	22.4%	(24.1%)
答c: どちらとも言えない	187	35.8%	(33.6%)
答d: どちらかというと思う 思わない	122	23.3%	(24.1%)
答e: そう思わない	68	13.0%	(11.6%)
有効回答数	523		
市民生活実感評価		C	(c)

※ ()は昨年の評価結果及び数値を表しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名

- 入院患者福祉事業
- 老人医療費支給事業
- 介護支援専門員の支援
- 介護サービス山間地域提供協力金交付
- 介護相談員派遣事業
- 介護保険制度に係る利用者負担額減額事業(訪問介護利用者負担減額・社会福祉法人減免)
- 介護保険事業特別会計繰出金(事務費等補助金)
- 要介護認定事務費
- 給付事務経常経費
- 介護保険制度市民周知
- 職員研修等経費
- 介護給付費適正化事業
- 民間社会福祉施設単費援護(老人)
- 軽費老人ホーム事務費補助
- ケアハウス事務費補助
- 老人ホーム入所判定委員会
- 特別日用品費支給
- 特別養護老人ホームつなぎ資金貸付事業

施策名 高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実

1212 所管局: 保健福祉局 共管局: なし

ヘルパー自立判定者支援
ヘルパー60～64歳高齢者対策
訪問介護事業つなぎ資金貸付事業
サービス協会運転資金借入利子補給
デイ自立判定者支援
デイ公施設保守管理費等補助
デイ60～64歳高齢者対策
老人デイサービス事業つなぎ資金貸付事業
短期入所自立判定者支援
短期入所生活介護緊急利用者援護事業
短期入所生活介護事業つなぎ資金貸付事業
在宅介護支援センター運営
日常生活用具給付等事業
家族介護用品給付事業
徘徊高齢者あんしんサービス事業
入浴サービス助成事業
老人福祉員設置事業
緊急通報システム事業
東九条シルバーハウジング生活援助員派遣事業
京都福祉サービス協会運営補助
配食サービス助成事業
健康すこやか学級
京都市洛西ふれあいの里保養研修センター
敬老記念品贈呈事業
高齢外国籍市民福祉給付金支給事業
葛野児童館等整備
個室・ユニットケア施設研修等事業
あじさい苑特養等整備助成
ケアハウスにちりん整備助成
基幹型在宅介護支援センター運営事業
健光園花園特養整備助成
ヴィラ稲荷山特養等整備助成
(従) 社会福祉協議会助成
(従) 北山ふれあいセンター(仮称)整備事業
(従) 京都市長寿すこやかセンター
(従) 老人福祉センター運営